

## 対談Ⅰ．沖縄から撃つ安倍政権



### 三上 智恵

「標的の村」映画監督

1964年東京生まれ。成城大学で沖縄民俗を専攻。毎日放送、琉球朝日放送元アナウンサー。映画『標的の村』は2013年山形国際ドキュメンタリー映画祭において、「市民賞」「日本映画監督協会賞」を受賞。



### 照屋 寛徳

衆議院議員

1945年、サイパン島米軍捕虜収容所にて生まれる。嘉手納爆音訴訟、刑特法裁判の弁護団、労働組合等の労働裁判を担当し、刑事事件で7件の無罪を勝ち取る。政治信念「ウチナーの未来はウチナーンチュが決める」。

## 対談Ⅱ．戦後保守政治と憲法



### 佐高 信

評論家

1945年山形県酒田市生まれ。郷里の高校教師、経済誌編集者を経て、評論家に。「社畜」という言葉で日本企業社会の病理を露わにし、経済評論にとどまらず、憲法、教育などについて辛口の評論活動を続ける。



### 早野 透

桜美林大学教授、元朝日新聞コラムニスト

1945年生まれ。朝日新聞政治部記者として、田中角栄の番記者などを皮切りに歴代政権を取材。署名コラム「ポリティカにっぽん」を1996年4月～2010年3月まで連載。

## 対談Ⅲ．孫が祖父に聞く歴史認識、そして現代へのまなざし



### 村山 富市

社民党名誉党首

1924年、大分市の漁師の家に11人兄弟の6男として生まれた。旧明治大学専門部政治経済学科卒。大分市議、大分県議、衆議院議員。1994年6月、第81代内閣総理大臣。



### 雨宮 処凛

作家・活動家

1975年、北海道生まれ。愛国パンクバンドボーカルなどを経て、作家デビュー。以来、若者の「生きづらさ」についての著作を発表する。新自由主義のもと、不安定さを強いられる人々「プレカリアート」問題に取り組み、取材、執筆、運動中。

## 星陵会館

東京都千代田区永田町2-16-2 TEL.03-3581-5650

### 【交通のご案内】

- 東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町」駅6番出口より 徒歩3分
- 東京メトロ千代田線「国会議事堂前」駅5番出口より 徒歩5分
- 東京メトロ南北線「溜池山王」駅5番出口より 徒歩5分
- 東京メトロ銀座線・丸の内線「赤坂見附」駅11番出口より 徒歩7分

